

ママとパパの教室

「妊娠期」(要申込)

問合せ こども家庭センター
(Tel23-7621)



沐浴体験や妊婦体験などを経験することができます。

日時▶8月5日(水) 9:30 ~ 11:00

場所▶新城保健センター

対象▶市内在住の妊婦とその家族

持ち物▶母子手帳、水分、室内シューズ

申込▶電話か申込フォームから申込み



▲申込フォーム



子育て応援アプリ (母子モ) をご活用ください

問合せ こども家庭センター (Tel23-7621)

ホームページID 680345627



妊娠から出産、子育てまでをサポートする無料のアプリです。

内容例

- ◆妊婦健診記録
- ◆胎児期からの成長の記録
- ◆子育てに関わる教室の情報
- ◆予防接種のスケジュール管理

利用方法▶アプリストアで「母子モ」と検索するか、下記の二次元コードからインストールできます。

ログインし、情報を登録してください。

その他▶紙の母子手帳と併せてご利用ください。



ios版▶



Android版▶



▲アプリ画面

ヘルスマイト養成講座

(要申込)

問合せ 健康課
(Tel23-8551)

ホームページID 888409605

ヘルスマイト(食生活改善推進員)とは、食を通じた健康づくりのボランティアです。食生活の講義や調理実習など、食育活動につなげる講座を開催します。

日時▶9月1日(火)、15日(火)
10月1日(木)、13日(火)
11月10日(火)、26日(木)(全6回)
9:00~13:00

場所▶新城保健センター

対象▶市内在住、講座終了後にヘルスマイトとしてボランティア活動が可能な方

定員▶15人

費用▶調理実習食材費(500円×4回)、テキスト代(2,000円)

申込▶8月17日(月)までに電話か申込フォームから申込み

持ち物▶筆記用具、エプロン、三角巾、タッパーなどの容器



▲申込フォーム

HEALTH

お知らせ保健

食品衛生月間

問合せ 健康課
(Tel23-8551)

夏場は特に食品が傷みやすいので、食中毒の予防をしましょう。

食中毒予防の3原則

①菌をつけない

◆調理前、食事前には必ず手を洗う。

◆包丁やまな板などの調理器具は使用のたびに洗い、できれば殺菌する。



②菌を増やさない

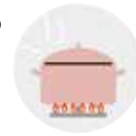
◆常温保存の食品以外、食材はすぐに冷蔵・冷凍保存する。

◆時間が経ち過ぎていたり、少しでも怪しいと思ったら、食品や料理を思い切って捨てる。



③菌をやっつける

◆十分に加熱する(食品の中心部分の温度が75℃で1分以上)



愛知県食中毒警戒期間

問合せ 健康課
(Tel23-8551)

今年度から新しく、夏季と冬季に食中毒警戒期間を定めました。期間中は食中毒が発生しやすいため、食中毒予防の3原則を徹底しましょう。

夏季▶6月1日(月)~9月30日(水)

冬季▶12月1日(火)~令和9年3月31日(水)